

学校编码: 10384

分类号 _____ 密级 _____

学号: 11320051300330

UDC _____

厦 門 大 学

硕 士 学 位 论 文

詩歌交流における和漢対訳の試み
——翻訳視野にみる『新撰万葉集』の和歌と漢詩

诗歌交流过程中的和汉互译尝试
——翻译视角下的《新撰万叶集》和歌与汉诗

阙 春 梅

指导教师姓名: 陈 端 端 教 授

专 业 名 称: 日 语 语 言 文 学

论文提交日期: 2 0 0 8 年 5 月

论文答辩时间: 2 0 0 8 年 6 月

学位授予日期: 2 0 0 8 年 月

答辩委员会主席: _____

评 阅 人: _____

200 年 月

厦门大学博硕士学位论文摘要库

厦门大学学位论文原创性声明

兹提交的学位论文，是本人在导师指导下独立完成的研究成果。本人在论文写作中参考的其他个人或集体的研究成果，均在文中以明确方式标明。本人依法享有和承担由此论文产生的权利和责任。

声明人（签名）：

年 月 日

厦门大学博硕士学位论文摘要库

厦门大学学位论文著作权使用声明

本人完全了解厦门大学有关保留、使用学位论文的规定。厦门大学有权保留并向国家主管部门或其指定机构送交论文的纸质版和电子版，有权将学位论文用于非赢利目的的少量复制并允许论文进入学校图书馆被查阅，有权将学位论文的内容编入有关数据库进行检索，有权将学位论文的标题和摘要汇编出版。保密的学位论文在解密后适用本规定。

本学位论文属于

- 1、保密（ ），在 年解密后适用本授权书。
- 2、不保密（ ）

（请在以上相应括号内打“√”）

作者签名：

日期： 年 月 日

导师签名：

日期： 年 月 日

厦门大学博硕士学位论文摘要库

レジュメ

『新撰万葉集』（以下、「本集」と略す）は日本平安時代に編纂され、すべての和歌に漢詩を一首ずつ添え、和歌と漢詩とを対照する独特な形式をとる和漢詩歌集であり、中日文学交流史においても珍しい和漢交流の証拠の一つであろうと思われる。「本集」の漢詩は和歌の漢訳であると古来から広く認識されたが、後になってその漢訳はあまりにも拙いという声がよく出たし、さらには、「翻訳説」が成立できるかどうかの疑問もしばしば持ち出される。しかし、「本集」における歌詩の対応関係を検討する場合、「本集」成立時期の特別事情並びに翻訳の特徴とりわけ詩歌対訳の特殊性などを考慮に入れば、「本集」の和歌と漢詩の対応関係は明らかに翻訳の範疇に属すべきものではないだろうかと考えられる。

本論文は大きく四つの部分に分けている。

第一部分は、序論である。ここで筆者は「本集」における歌詩の対応関係を研究テーマにした理由と研究目的を述べる。

第二部分においては、「本集」における歌詩の関係に対する論説についての先行研究を考察して、本稿の研究立場を提出する。現段階では「翻訳説」、「解釈説」、「対照説」があり、後二者はそれぞれに説得力があるようであるが、実際には「解釈説」も詩歌翻訳の一手段であること、「対照説」も詩歌翻訳における形式応用と大きくかかわることを考慮に入れば、いずれも広義的な「翻訳」の範疇に属し、「翻訳」であることを払拭できないと思う。

第三部分では「本集」の歌詩の対応関係について具体的に検討する。三章から成り立っている。第一章は「本集」成立の背景としての平安時代の和漢文学の発展と和漢交流の状況の紹介である。第二章は「本集」歌詩の対応実態を考察しながら、それぞれの対応に示されている翻訳の要素を論述するものである。著名な詩歌翻訳家である許淵沖氏が主張している「三化論」（等化、浅化、深化）に基づき、本稿は新しい「三化論」を提出し、「等化、深化、異化」という三つの方法で、詩歌対応のそれぞれの実態に適用しようとする。この部分で

は三節に分けて細かく論説する。

第一節は「等化」対応及びその表現についてである。「等化」という対応は「等値」翻訳という西洋翻訳理論に接近し、通常の表れとしては、訳文が形式と内容の両方でほぼ完全に原文を再現するものである。筆者は「本集」から具体的な例を挙げながら、それらは①形式・内容ともにほぼ全面的な対応、②形式上の大半の対応と内容上の完全な対応、③形式・内容の部分的な対応、という存在であると分析している。

第二節では「深化」対応及びその表現を分析する。「深化」という対応は、原文にある言語的・文化的情報を訳語によって、明瞭に再現させようとするものである。「本集」には、言語の使用における「深化」表現、文学的イメージの相違による「深化」表現、文化的情報に関する「深化」表現などがあると筆者は分類しながら、また、その「深化」対応はどのように表現されているかを見る。

第三節は「異化」対応及びその表現の検討である。「異化」という対応は訳語の特色を保ちながら利用されているし、原文の内容を訳語によって、創造性に富んでいる訳文を再創造されるのである。素材的に共通させる「異化」表現、基本的発想を一致させる「異化」表現、漢文世界に主題を展開する「異化」表現、などは「本集」における「異化」対応の実態である。

第三章では翻訳の難しさと本質について検討する。「翻訳」に伴う困難はかなりあるが、時代の発展に従い、翻訳における不可能は可能となることができ、また絶え間なく変遷していく勢いにある。すなわち、翻訳は社会性・文化性・記号転換の性質・創造性・歴史性などの本質を備えている。

第四部分は結論と今後の研究課題である。『新撰万葉集』は和歌と漢詩を対照する独特な形式をとり、特殊の時代に生まれた特別な産物である。「本集」の和歌と漢詩に対して、詩歌翻訳の可能性が成立できるかどうか、作品それ自体の矛盾が相当にあるという問題などについては、今までは絶えることなく論議されている。本稿では、「解釈説」、「対照説」は「翻訳」の範疇に属されているのではないかと思っ、最終的に「本集」における和歌と漢詩の関係を「翻訳説」まで結論付けられると思う。「本集」における和歌と漢詩の対応にはま

だたくさんの疑問が残るといのは否定しかねるが、和漢文学に固有している矛盾は「本集」にどのように解決されているのか、その解決策を現代人としての私たちは如何に理解すべきか、その一層の究明を今後の研究課題として引き続き進めていく必要があると思う。

キーワード：和歌；漢詩；詩歌翻訳

廈門大學博碩士論文摘要庫

摘要

《新撰万叶集》（以下简称为“本集”）是一本编撰于日本平安时代的和汉诗歌集。该书采用在每首和歌之后附加一首汉诗与之对照的独特形式，可谓是中国和汉文学交流史上最有价值的例证之一。自古以来人们普遍认为“本集”的汉诗乃是对和歌的一种汉译，但后来又屡屡有人认为该汉译手法相当拙劣，甚至质疑说是否可以称之为“翻译”。然而，我们在探讨“本集”中和歌与汉诗的对应关系时，只要看“本集”编撰所处时代的特殊性以及翻译的特点、尤其是诗歌翻译的特性，我们就不得不认同“本集”中的和歌与汉诗明显是属于翻译行为范畴的。

本篇论文由四部分组成。

第一部分是序论，讲述笔者研究“本集”和歌与汉诗对应关系的原因和目的。

第二部分论述对“本集”中和歌与汉诗的对应关系的研究现状和本文的研究方法。现阶段存在“翻译论”、“解释论”、“对照论”三种观点，后两者尤其具有说服力。然而，如果我们把“解释论”视为诗歌翻译的方法之一，把“对照论”视作与诗歌翻译的形式应用密切相关时，那么这两者均属于广义上的“翻译”范畴，其“翻译”的印迹始终难以磨灭。

第三部分详细探讨“本集”和歌与汉诗的对应关系，由三个章节构成。第一章介绍了“本集”的编撰背景也即日本平安时代和汉文学的各自发展、交融的情况。第二章一面探讨了“本集”和歌与汉诗的各种对应情形，一面论述了各种对应中蕴含的翻译要素。本文在著名诗歌翻译家许渊冲主张的“三化论”（即等化、浅化、深化）的理论基础上加以发挥，提出一个新的“三化论”，即“等化”、“深化”与“异化”。该部分细分为三节。

第一节论述“等化”式对应及其具体体现。“等化”式对应近似于西方翻译理论中的“等值”翻译，通常表现为译文从形式和内容两方面基本完整地再现了原文。笔者通过列举“本集”中的实例，分析了“等化”在“本集”中分别体现为：①形式与内容大致全面对应方式、②形式大半对应且内容完全对应方式、③形式与内容部分对应方式。

第二节论述“深化”式对应及其具体体现。“深化”式对应意指将原文所含语言、文化的信息借助译文明示的方法，在“本集”中具体表现为语言使用上的“深化”表达、不同文学意象的“深化”表达、文化信息的“深化”表达等三个方面。

第三节论述“异化”式的对应及其具体体现。所谓的“异化”式对应是指在翻译时保持译语自身特色并发挥其优势，从而再创作出富有新意的译文。在“本集”中，主要从素材相通的“异化”表达、基本构思一致的“异化”表达以及置于汉诗世界之扩展主题的“异化”表达这三方面体现了“异化”式对应。

第三章从翻译的瓶颈及其本质角度进行探讨。虽然“翻译”过程中困难不乏少见，但随着时代的发展，不可译的翻译困境将得以改善，事实上这种可能性处处存在。换言之，翻译具有社会性、文化性、符号转换性、创造性、历史性等五大本质。

第四部分是文章的总结和今后的研究课题。《新撰万叶集》采取和歌与汉诗对照编排的特殊编撰方式，是特殊时代的特别产物。对于“本集”的和歌与汉诗，其诗歌翻译是否可行的问题以及作品自身存在的诸多矛盾等问题，至今一直争论不休。本文从“解释论”、“对照论”均属于“翻译”范畴这一论点考虑，认为“本集”的和歌与汉诗的关系可以最终归结到“翻译论”。我们不得不承认对“本集”中的和歌与汉诗的对应方式还有许多认识不足的地方，还有和汉文学表达方式的不同在“本集”中是如何得以处理的，作为现代人的我们又该如何认识其处理方式等等，这些都应当作为今后的研究课题继续进行深入的探讨。

关键词：和歌；汉诗；诗歌翻译

目 次

1. はじめに.....	1
2. 先行研究及び本稿の立場.....	2
2.1 先行研究について.....	2
2.1.1 翻訳説.....	2
2.1.2 解釈説と対照説.....	3
2.2 本稿の立場.....	4
3. 本論.....	6
3.1 平安時代の和漢文学の発展と和漢交流.....	6
3.1.1 漢詩文の隆盛と衰退.....	6
3.1.2 国風の自覚と和歌の復権.....	7
3.1.3 和漢交流——和漢対訳の試み.....	7
3.2 「本集」の歌詩の対応に示されている翻訳の要素.....	8
3.2.1 「等化」という対応及びその表現.....	10
1、「等化」という対応の特徴.....	10
2、「本集」における「等化」という対応の表現.....	11
①形式・内容ともにほぼ全面的な対応.....	15
②形式上の大半の対応と内容上の完全な対応.....	18
③形式・内容の部分的な対応.....	20
3.2.2 「深化」という対応及びその表現.....	22
1、「深化」という対応の特徴.....	22
2、「本集」における「深化」という対応の表現.....	22
①言語の使用における「深化」表現.....	22

②文学的イメージの相違による「深化」表現.....	23
③文化的情報に関する「深化」表現.....	28
3.2.3 「異化」という対応及びその表現.....	32
1、「異化」という対応の特徴.....	32
2、「本集」における「異化」という対応の表現.....	33
①素材的に共通させる「異化」表現.....	33
②基本的発想を一致させる「異化」表現.....	36
③漢文世界に主題を展開する「異化」表現.....	38
3.3 翻訳の難しさと本質.....	42
3.3.1 翻訳の難しさ.....	42
3.3.2 翻訳の本質.....	44
4. 結び.....	48
参考文献.....	50
謝辞.....	52

目 录

1. 序论.....	1
2. 先行研究和本文研究方法.....	2
2.1 先行研究.....	2
2.1.1 翻译论	2
2.1.2 解释论和对照论.....	3
2.2 本文研究方法.....	4
3. 本论.....	6
3.1 平安时代和汉文学的发展与和汉交流.....	6
3.1.1 汉诗的盛衰演变.....	6
3.1.2 和歌的复兴.....	7
3.1.3 和汉交融——和汉互译尝试.....	7
3.2 “本集”和歌与汉诗的对应中所示翻译的要素.....	8
3.2.1 “等化”式对应及其具体体现.....	10
1、“等化”式对应的特征.....	10
2、“本集”中“等化”式对应的具体体现.....	11
①形式与内容大致全面对应方式.....	15
②形式大半对应且内容完全对应方式.....	18
③形式与内容部分对应方式.....	20
3.2.2 “深化”式对应及其具体体现.....	22
1、“深化”式对应的特征.....	22
2、“本集”中“深化”式对应的具体体现.....	22
①语言使用上的“深化”表达方式.....	22

②不同文学意象的“深化”表达方式.....	23
③文化信息的“深化”表达方式.....	28
3.2.3 “异化”式对应及其具体体现.....	32
1、“异化”式对应的特征.....	32
2、“本集”中“异化”式对应的具体体现.....	33
①素材相通的“异化”表达方式.....	33
②基本构思一致的“异化”表达方式.....	36
③置于汉诗世界之扩展主题的“异化”表达方式.....	38
3.3 翻译的瓶颈与本质.....	42
3.3.1 翻译的瓶颈.....	42
3.3.2 翻译的本质.....	44
4. 结论.....	48
参考文献.....	50
致谢.....	52

厦门大学博硕士学位论文摘要库

Degree papers are in the "[Xiamen University Electronic Theses and Dissertations Database](#)". Full texts are available in the following ways:

1. If your library is a CALIS member libraries, please log on <http://etd.calis.edu.cn/> and submit requests online, or consult the interlibrary loan department in your library.
2. For users of non-CALIS member libraries, please mail to etd@xmu.edu.cn for delivery details.

厦门大学博硕士论文摘要库